

# 目次

## イントロダクション

目次	01
編集方針	02
企業理念体系   サステナブル・ビジョン2030	03
At a Glance	04

## CEOメッセージ

CEOメッセージ	05
----------	----

## 価値創造の源泉

東洋紡のあゆみ	08
価値創造プロセス	09
東洋紡の強み	10
価値創造サイクル	12
価値創造サイクルを支える四つの資本	13

## 価値創造の戦略

東洋紡グループのめざす姿	14
マテリアリティ	15
ビジョン達成に向けた リスクと機会とマテリアリティ	16
CFOメッセージ	18

## ■中期経営計画

中期経営計画の振り返りと長期ビジョン	20
2025中期経営計画の概要	21
財務資本戦略	24

## 価値創造の実践

### ■人材戦略

担当役員メッセージ	25
特集:エンゲージメントサーベイ	27
人材マネジメント方針	28
人材育成	29
DE&Iの推進	30
働く環境の整備	31

### ■イノベーション戦略

TX(東洋紡トランスフォーメーション)で、 より強い会社へと変革を進める	32
知的財産の創出	33
イノベーション創出事例 高効率・高純度・高収率な「エクソソーム優位な 細胞外小胞」の回収を実現	34

### ■グリーン戦略

事業を通じた環境価値の創出	35
水と有価物の分離技術:BC膜	36
バイオ由来の界面活性剤:MELの進捗	37
環境への責任 ~東洋紡グループの2030年目標~	38
気候変動による財務関連情報開示 (TCFDに基づく開示)	39

### ■事業戦略

事業別概況	41
フィルム事業	42
ライフサイエンス事業	43
環境・機能材事業	44
機能繊維・商事業業	45

### ■サステナビリティ戦略

サステナビリティ・マネジメント	46
安全・防災	47
品質	48
人権の尊重	49
サプライチェーンマネジメント	50
リスクマネジメント	51
コンプライアンス	52

## コーポレート・ガバナンス

社外取締役対談	53
役員一覧	55
取締役の会議出席状況、スキル	56
取締役会の独立性、多様性	57
取締役会の実効性評価   経営陣幹部の 選解任および取締役候補者の指名	58
役員報酬制度	59
政策保有株式	60

## データ

財務・サステナビリティハイライト	61
11年間の主要財務データ	62
主要サステナビリティデータ	64
第三者保証報告書	65
会社情報	66

## COVER STORY



東洋紡グループの強みであるバイオ技術と高分子技術の「融合」と、そこから生まれるイノベーションが未来に向かって花開く様子を、地球を中心とした分子構造に見立てて表現しています。異なる技術、多様な人材の「融合」を通じて、未来へのワクワク感と「素材+サイエンスで人と地球に求められるソリューションを創造」し、「ゆたか」な社会の実現を目指す当社グループを表現しています。

## 本報告書(PDF)の使い方

ページ間を移動しやすいよう、各ページの上部にカテゴリタブとナビゲーションボタンを設けています。本文中に設けているリンクボタンをクリックすると、関連する本報告書の当該ページやウェブサイトに移動します。

### ナビゲーションボタン

- ◀ 前のページに移動します
- ⤷ 直前に表示していたページに戻ります
- ▶ 次のページに移動します
- ☰ 目次ページに移動します

### リンクボタン

- 🔗 関連ウェブサイトへリンクしています。
- 🔗 リンク先 > p.00 本報告書内の関連ページにリンクしています。

# 編集方針

東洋紡グループの統合報告書は、株主・投資家を始めとするステークホルダーの皆さまに、当社グループの価値創造へのご理解を深めていただくとともに、本書を起点に社内外での対話を促進することで、さらなる企業価値の向上につなげていくことを目的に制作しています。

2025年版では、「2025中期経営計画」を構成する「要改善事業対策」および、「成長投資の確実な回収」の進捗と、「新の創出」の展望を主軸に、四つの施策の実績と将来展望をお示しすることを通して、本書全体にわたって「ストーリーの一貫性」と「情報の結合性」を持たせることに注力しました。

なお、編集・制作は、国際会計基準(IFRS)財団が推奨する「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省の「価値協創ガイダンス」などを参照し、経営企画部およびコーポレートコミュニケーション部を中心に部門横断的な協力体制のもと行いました。

**報告対象組織** 本文中に記載がない場合は、東洋紡グループを対象としています。財務情報は、連結ベースの数値です。

**報告対象期間** 2024年4月～2025年3月  
(2025年4月以降の情報も一部含んでいます)

**発行** 2025年8月

- 参考ガイドラインなど**
- GRIスタンダード(日本語版)
  - IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
  - 気候関連財務情報開示タスクフォース「TCFD提言」
  - 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
  - 経済産業省「価値協創ガイダンス 2.0」

## 情報開示について



TOYOBO REPORT (統合報告書)

### 財務情報

### サステナビリティ情報

**「株主・投資家情報」ウェブサイト**

株主・投資家の皆さま向けに、決算短信や有価証券報告書、決算説明会資料などのIR資料をまとめています。また、財務・業績の状況、株式情報やIRカレンダー、よくあるご質問などを掲載しています。

**有価証券報告書**

金融商品取引法第24条第1項に基づき作成し、企業の概況、事業内容、設備状況、営業状況、財務諸表などを掲載しています。

**ファクトブック**

全社とセグメント別の主要な財務データを11年分、非財務データを5年分掲載しています。

**「サステナビリティ」ウェブサイト**

サステナビリティに関する当社グループの取り組みと各種データを掲載しています。

[サステナビリティ](#)

[ESGパフォーマンスデータ](#)

**サステナビリティレポート**

例年11月時点のウェブサイト「サステナビリティ」の情報をPDF化し、アーカイブしています。

**コーポレート・ガバナンス報告書**

「コーポレートガバナンス・コード」にのっとり、当社グループの考えや体制を掲載しています。

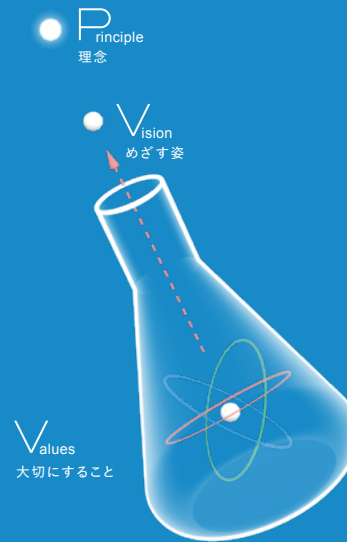
※本書内の◎あるいは「TM」付記の名称は、当社グループの日本における登録済または出願中の商標です

## 企業理念体系

### 東洋紡の宣言

# 「ゆたか」さを実現する 東洋紡のチカラ

東洋紡のチカラ(素材+サイエンス)で、人と地球に求められるソリューションを創造し、「ゆたか」な社会の実現に貢献します。



TOYOBO  
PVVS

Principle  
理念

『順理則裕』

なすべきことをなし、ゆたかにする

Vision  
めざす姿

私たちは、素材+サイエンスで人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループになります

Values  
大切にすること

私たちは、変化を恐れず、変化を楽しみ、変化をつくります

## サステナブル・ビジョン2030

### 『順理則裕』なすべきことをなし、ゆたかにする

めざす姿	<b>Innovation</b> 私たちは、素材+サイエンスで人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループになります				
2030年の社会変化・トレンド	安全・人権や社会正義への対応の標準化	医療アクセス・健康増進のニーズ拡大・多様化	人口動態変化・「人」中心のイノベーション・都市化の加速	脱炭素・資源循環・天然資源の制約	
貢献により解決する社会課題	<b>People</b>		<b>Planet</b>		
	従業員のウェルビーイング & サプライチェーンの人権	健康な生活 & ヘルスケア	スマートコミュニティ & 快適な空間	脱炭素社会 & 循環型社会	良質な水域・大気・土壌 & 生物多様性
未来へつなぐチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>「現場が主役」従業員の安全・誇りとやりがい</li> <li>サプライチェーン全体の人権尊重</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症分野へ貢献</li> <li>QOL向上へ貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人」中心のデジタル社会実現への貢献</li> <li>快適空間の創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カーボンニュートラルへ貢献</li> <li>資源循環に向けたエコシステムの形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソリューションを通じて環境を良質化</li> <li>フードロス削減へ貢献</li> </ul>
2030年のありたい姿	<b>Prosperity</b> 安心してらせる「ゆたか」な社会の実現と企業価値向上のスパイラルアップ				

# At a Glance



## 社会への貢献 143年

1882年 創立

### Planet

**GHG排出量 (Scope1,2)**

**784** 千トン-CO<sub>2</sub>

2020 2021 2022 2023 2024

〈目標 (Scope1,2)〉  
 ● 2020年度比27%削減  
 ● 2013年度比46%削減

---

**「エコパートナーシステム®」製品※  
の売上高比率**

**30.7%**

2024 実績 2030 目標 2050 目標

集計範囲: 東洋紡単体および東洋紡エムシー(株)

※製品の環境への負荷度を評価する当社独自の「エコレビュー制度」というシステムにおいて、一定基準以上の評価を得たものを「エコパートナーシステム®」製品として認定

### People

**従業員数(グローバル)**

**9,976**人

2020 2021 2022 2023 2024

---

**女性管理職比率**

**5.6%**

2020 2021 2022 2023 2024

集計範囲: 東洋紡単体、東洋紡エムシー(株) および東洋紡STC(株)

---

**男性の育児休業取得率**

**86.3%**

2020 2021 2022 2023 2024

集計範囲: 東洋紡単体、東洋紡エムシー(株) および東洋紡STC(株)

数値が100を超過しているのは、配偶者の出産と本人の育児休業取得とが異なることによる

### Prosperity

**売上高 | 営業利益(営業利益率)**

**4,220** 億円 | **167** 億円

2020 2021 2022 2023 2024

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

---

**設備投資額**

**432** 億円

2020 2021 2022 2023 2024

---

**市場シェア**

**液晶TVの偏光子保護フィルム**

約**60%**

LED光源との組み合わせにより、虹むらを解消する超複屈折ポリエステルフィルム。液晶TV市場のシェア約60%(当社推定)

**生化学診断薬用の原料酵素**

世界**2**位

血糖(糖尿病)、コレステロール(動脈硬化)、クレアチニン(腎機能)など。原料酵素市場のシェアは約25%、世界2位(当社推定)

**LIBセパレータ製造工程でのVOC回収装置**

**No.1**

VOC処理装置トータルで国内外に1,700台以上納入。LIBセパレータ工場向けのVOC回収用途でトップシェア(当社推定)

### Innovation

**研究開発費**

**143** 億円

2020 2021 2022 2023 2024

● 売上高に対する割合

---

**特許保有件数**

**4,677** 件

2020 2021 2022 2023 2024

集計範囲: 東洋紡単体

### 外部評価

「PRIDE指標2024」ゴールド認定

2024年度(第42回)IT賞(マネジメント領域)受賞

2025年7月時点